



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年7月4日（月）

問い合わせ先：未来都市推進部

副参事：田口

担当：高木・松崎

電話：829-1871

内線：2183・2189

岩槻リノベーションまちづくり事業化第2号案件がオープンします

岩槻駅周辺では令和元年度より、リノベーションまちづくり（※1）の取り組みを推進しておりますが、この度、リノベーションスクール（※2）を契機に、事業化を進めていた第2号案件がオープンすることとなりました。

1 日時

令和4年7月9日（土）11時

2 場所

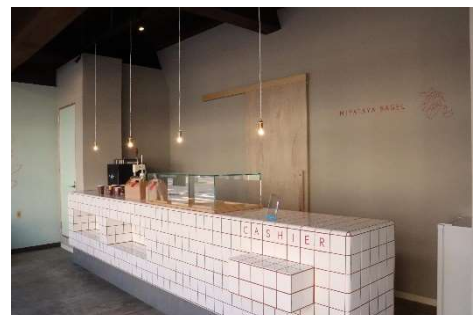
岩槻区本町3-12-11

3 事業化案件概要

空き店舗となっていた築100年超の古民家の1階部分をリノベーションし、ベーグル店「MIYATAYA BAGEL」（ミヤタヤベーグル）として事業化するもの。運営は、リノベーションスクールを契機に設立された TDS（TOWN DESIGN STUDIO）株式会社。「プレゼントしたくなるベーグル」をコンセプトに、ベーグルを通して地域の方が自然と集まり、新しいつながりが生まれる、地域の方々に愛される場所を目指しています。



外観



内観

4 その他

取材をご希望の場合は、前日までに未来都市推進部までご連絡ください。

(※1) リノベーションまちづくりとは

リノベーションまちづくりとは、空き家・空き店舗などの遊休不動産と人材や産業などの今ある地域資源を活用し、まちに新しい価値（コンテンツ）を生み出すことで、雇用の喪失、まちなかの消費の流出、地域コミュニティの希薄化など、地域経営課題の解決を図っていくまちづくりの手法です。

(※2) リノベーションスクールとは

空き家や空き店舗などの遊休不動産を題材物件としてオーナーに提供してもらい、「ユニット」と呼ばれる6人程度のチームが、その物件を活用して周辺エリアの魅力・価値を高める事業プランを作り上げて提案し、実事業化を目指す場です。

短期集中型（3日間）で、最終日には遊休不動産のオーナーに事業を提案し、オーナーからの了承が得られれば、スクール後、その提案を基にブラッシュアップを重ね、実事業化を目指します。